

新田小学校と甲府支援学校の交流及び共同学習新聞



甲府支援学校 HP の QR コードです。
ぜひご覧ください。



ひまわり



「ともに学び、ともに育つ交流教育から広がる未来」

甲府支援学校 校長 相山 洋幸



日頃より、本校の教育活動に深い御理解と温かい御支援をいただき、心より感謝申し上げます。

甲府市立新田小学校と本校との交流教育は、今から 36 年前の平成元年度、山梨県教育委員会による「交流教育推進事業」において、両校が連携校の指定を受けたことから始まりました。以来、長きにわたり、地域の中で「ともに学び、ともに育つ」実践を積み重ねてきました。この歴史は、私たちが目指す共生社会の実現、そしてインクルーシブ教育システムの構築に向けた大切な礎です。

今年度も、新田小学校の5年生の皆さんが年間 2 回、本校に来校し、交流会を行いました。プログラムは、自己紹介に始まり、縄跳びや〇×クイズで笑顔が広がり、リコーダーやハンドベルの演奏で心がひとつになりました。さらに、オリジナルストーリーの紙芝居や歌・ダンス、マジック、人形劇、そしてボーリングまで、多彩な活動が展開されました。こうした時間の中で、子供たちは自然に「たのしいね」「すごいね」という言葉を交わすなど、互いの個性や得意なことを尊重する姿がありました。

この交流は、単なる楽しいイベントではありません。地域の学校で育つ子供たちが出会い、協力し、理解し合うことは、お互いを受け入れ、共に生きる力を育む教育の本質です。こうした実体験こそが、インクルーシブ教育の理念を現実のものとし、未来の社会をより豊かにする希望につながっていきます。

新田小学校と本校との交流は、地域の中で学校同士が手を取り合い、教育の可能性を広げる取り組みです。36 年の歩みを胸に、これからも「ともに学び、ともに育つ」理念を大切にしながら、子供たちの笑顔と成長を支えていきたいと考えています。保護者の皆様、地域や関係機関の皆様には、引き続き温かい御理解と御協力をお願い申し上げます。



「交流及び共同学習」を通して

甲府市立新田小学校 校長 有賀 恵

甲府支援学校と新田小学校との交流は、平成元年度に山梨県教育委員会より両校が「交流教育提携校」の指定を受けたことから始まりました。児童との対面式や甲養祭への参加、演劇教室等の鑑賞、職員同士の学習会や授業参観の実施など様々な交流活動を行っていたという当時の記録が残っています。

平成4年度からは、主に5年生が中心となり、年間2回の交流活動を行ってきています。交流を始めた頃は、2回の交流会を相互訪問の形で行っていたようですが、本校の児童が甲府支援学校を訪問するという現在の形に定着してきました。

本校では、学校教育目標「生きる力を備えた子どもの育成」のための重点事項として、「地域の特色を生かした教育活動の推進」を掲げ、その一つに、「甲府支援学校との交流・連携」があります。

本年度は、5月と9月に5年生が甲府支援学校を訪問し、交流活動を行いました。訪問するにあたり、事前に支援学校の先生方に来校していただき、児童が考えた具体的な内容について、詳細な打ち合わせを行いました。実際の交流会では、グループごとに、「自己紹介・歌や楽器の演奏・クイズやゲーム・ペープサート(紙人形劇)」など、様々な活動を行いました。

子どもたちは、この交流を通し、「やさしさ」や「笑顔の力」など、多くのことを学びました。初めは緊張していて、本当に楽しんでもらえるか不安もあったようですが、支援学校の子どもたちの笑顔に勇気づけられ、とても楽しい時間を過ごすことができました。

長年続けてきているこの交流活動は、本校の児童にとって、今後の学校や地域での生活において、大きな意味をもち、価値のある経験になっています。これからも「交流及び共同学習」が、継続・充実していくことを願っています。

今年度の交流及び共同学習について

新田小学校の5年生と甲府支援学校の小学部との交流及び共同学習を、5月26日と9月24日に実施しました。事前に新田小学校の児童に活動内容を計画してもらい、本校の職員と交流の内容の打ち合わせをして本番を迎えました。

一回目は、体育館で全体会を行った後、グループごとに分かれて交流をしました。二回目は、グループでの交流の時間を多くとるために全体会を行わず、各グループに分かれて交流をしました。

二回の交流の中で、両校の児童がお互いのことをたくさん知ることができました。どちらの交流も児童たちの笑顔があふれた素敵な交流になりました。

全体会の様子

全体会では新田小児童が進行をし、甲府支援学校の児童が代表あいさつを行いました。また、全体会には訪問学級の児童が、リモートで参加し、児童同士で親交を深めることができました。



新田小学校の児童が、手を振ったり、話しかけたりしてくれて、限られた時間でしたが交流することができました。

グループごとの交流会の様子

あかグループ

一回目では〇×ゲーム、二回目ではリコーダーと鍵盤ハーモニカの演奏などを行い、交流しました。



あおグループ

一回目では、ハンドベルの演奏やマジック、二回目では、リコーダーの演奏や好きなものクイズを行い、交流しました。



みどりグループ

一回目は、すごろくや紙芝居、二回目はポイントすごろくや人形劇などを行い、交流しました。



きいろ①グループ

一回目は、じゃんけん陣地とりゲームや絵当てゲーム、二回目は、宝探しやボーリングなどを行い、交流しました。



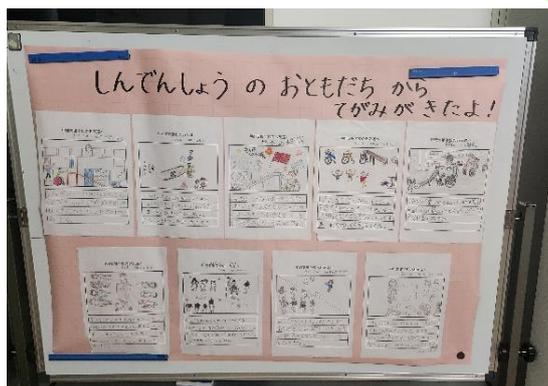
きいろ②グループ

一回目は、ボーリングやダンス、二回目は合奏、じゃんけん列車などを行い、交流しました。



2回目の交流が終わった後、新田小学校のお友達から
素敵なお手紙をいただきました。

ありがとう



新田地区文化祭

新田地区文化祭に、訪問学級と中学部の
作品を掲示させていただきました。



甲養祭での作品交流

甲養祭で、新田小の友だちの習字を展示しました。また、新田地区文化協会の皆様にも、作品をお借りし展示させていただきました。

